



大井第一小学校

同窓会 会報27号

発行責任者 大野 正恒

令和7年7月

開校150周年記念同窓会

日時: 2025年11月29日(土) 14時～16時
会場: きゅりあん7階イベントホール (JR大井町駅)
会費: 6,000円 (2015年3月以降の卒業生 4,000円)

☆☆☆☆☆☆☆☆ 詳細は6ページをご覧ください ☆☆☆☆☆☆☆☆

おめでとう

大井第一小学校

開校150周年

同窓会会長

大野正恒



今年、5月15日に大井第一小学校は開校150周年を迎えました。明治8年の開校以来2万人以上の卒業生を輩出し品川区立小学校としては2番目に古い歴史を誇っています。

同窓会の起源も古く、大正末期か昭和初期に発足したと考えられますが、現在の同窓会組織は、120周年時に組織化機運が起き、翌年に第一回総会開催をもってスタートしました。更に4年後には会報を創刊して今回の27号まで発行し続けることができています。これはひとえに皆様の会費納入やご寄付によるご理解とご支援の賜物と大変感謝しております。

現在の主な活動としては、5月の総会開催・7月会報発行・10月「同窓生の集い」を開催しているほか、学校の要請に応じて随時、様々なサポートを行っています。このような

継続的な活動を行っている公立小学校の同窓会は全国的にみても稀なことだと自負しております。

さて、伝統ある私達の母校を祝う、開校150周年記念同窓会を11月29日に開催します。130周年および140周年の記念同窓会と同様、学校側の式典とは別の開催となりますが、これは同窓生の数が多く、学校の式典に同時に参加することが難しいためです。

大井第一小学校卒業生の母校への関心の高さや想いの深さを表すものだと大いに誇って良いことだと思います。また、今から50年前の卒業生および在校生が100周年の記念事業として、「タイムカプセル」を制作して母校の古いロッカーに保管しました。そのロッカーの扉には「150周年まで保存」との表記があり、歴代守り抜かれてきました。その開封式を5月24日に多数の卒業生の参加のもとに行いました。50年前の小学生時代を思い出し、それぞれが感慨にふけていました。このようなイベントを通して母校愛を深めることができたことも歴史と伝統のなせる業ではないでしょうか。

いよいよ150周年がやってきました。今回150周年記念品として体育館正面ステージに向かって左脇に掲示する校歌盤を贈呈することにしました。末永く同窓会活動並びに母校への支援を続けるため、会費納入・寄付へのご協力をお願いいたします。

150周年記念同窓会で皆様とお会いできることを楽しみにしています。

開校150周年おめでとう

杜の哲学者から

校長 吉川 信次



今年度、本校は開校150周年を迎える大きな節目の年となります。その節目の年に校長として、伝統ある大井第一小学校で勤務できることを大変嬉しくもあり、その重責に身が引き締まる思いでもあります。同窓会の方々には、昨年度から150周年に向けて着々と準備をいただいております、大変心強く思っております。

さて、写真にあるみみずくのブロンズ像はご存じでしょうか？校庭の南側にあり校舎に向かって立っています。開校120周年の時の同窓会からの寄贈品で、当時（平成7年12月8日）の旬刊品川新聞には「百二十周年を記念して作られたみみずくのブロンズ像『杜の哲学者』の除幕式を行った。みみずくはその風貌から『知性』の象徴とされることから、学校にふさわしいものとして制作された。製作者は品川出身・在住の、東京芸術大学名誉教授で沖縄県立芸術大学教授の彫刻家・伊東傀氏である」と紹介されていました。みみずくは、暗

闇でもよく見える目と遠く離れた獲物を見つける能力から「知恵の象徴」として知られています。また、映画や物語の中で「賢者」「知識を持つ長老」として描かれることが多くあります。「杜の哲学者」のブロンズ像に込められた大井第一小学校への思いを強く感じ、今の子どもたちにもしっかりと受け継いでいかなければと思います。現在、学校では周年行事に向けて本格的に動き出しています。大人主導ではなく、子どもたちが目的に沿って考え、企画・提案し、実現していく子ども中心の周年行事にしたいと考えています。昨年度、最上級生となる5年生に周年行事の企画書を依頼しました。大まつりの復活、フレンド祭のような児童集会や文化祭、「学校かくれんぼギネスに挑戦」「歴史が分かるスタンプラリー」「150周廻給食」「航空写真」「記念品」など様々な提案がありました。実現が難しい内容もありましたが、子どもたちの提案を受けて校内周年実行委員会（教職員）で検討し、子どもたちの思いを形にしていきます。記念集会や記念式典を通して、同窓生の方々の思いも同時に伝えていきたいと考えています。



杜の哲学者

令和7年度の教職員の異動

I 退職

教諭

高橋 璃子

＊エデュケーションアシスタントとして再転入

II 転出

主任教諭

伊藤 知美

主任教諭

鈴木 由季

主任教諭

森本 睦美

教諭

小池 絢子

教諭

八木 健登

（渋谷区立代々木山谷小学校へ）

栄養士

森 彩加

（目黒区立大岡山小学校へ）

理事紹介

新しく理事に1名加わりました。

理事 小平博昭（昭和43年生）

昭和53年品川区役所入管、平成25年品川区役所退官。趣味は、スキューバダイビング、音楽教室に通って父の形見でドラム練習中。

第16回同窓生の集い報告

令和6年10月27日（日）13時～14時、大井第一小学校体育館に於いてジャーナリスト同窓生の新田義貴氏による講演会を開催しました。

＊本年は、11月29日（土）に「開校150周年記念同窓会」を大井町「きゅりあん」にて開催いたしますので、「同窓生の集い」はございません。

新田氏からは「日本もいつ戦争に巻き込まれるかわからない、政治特に外交・安全保障について我々国民が良く見ている必要がある」とのコメントがありました。当日は、衆議院選挙日と重なり、多目的室が使用できなくなり、写真等の展示は中止とさせていただきましたが、約80名の方が来られました。

新田義貴講演会

「戦いはいつ終わるのか？」
～ウクライナ戦争3年目の真実～

ジャーナリスト 新田義貴

日時：10月27日（日）13時～14時
会場：大井第一小学校 3階 体育館
入場無料。先生、児童、地域の皆様どなたでも入場できます
上野でもご来場ください！ 自民党でのご来場はご遠慮ください！

主催：大井第一小学校同窓会
品川区大井6-1-32
TEL: 03-3771-5240

プロフィール

新田義貴
ジャーナリスト
大井第一小学校
卒業生

講演会では、1999年ウクライナ、2001年アフガン、2003年イラク、2011年東日本大震災、2014年ウクライナ危機、2022年ロシアによるウクライナ侵襲など、国際情勢の激変を現場から取材・報道し、市民の目撃者として活躍。特にウクライナ危機では、現地から毎日発信し、市民の目撃者として活躍。特にウクライナ危機では、現地から毎日発信し、市民の目撃者として活躍。

大井第一小学校の現状 探究学習について

校区教育協働委員 栢原 康郎

筆者は1951年に大井第一小学校を卒業しましたが、その頃はどの小学校でも専ら学力を高める教育が行われていました。これは現在でも本校の教育の大切な一面で、広域共通テストの結果を見ると本校生徒の平均点は品川区のトップレベルにあるようです。

昔と大きく変わったのは、今本校では「これからの児童・生徒は、共生社会の担い手としての意識、良い社会を作るための知識やスキル、態度や価値観を身につける必要がある。そのためには自ら目標を決めて学び、責任をもって行動する力を発揮できるように品川区の教育ビジョンに沿った教育委員会研究学校として、校長以下全教諭一丸となってこれを推進するための教育プログラムが作られ強力に進められていることです。その取り組みや成果は教育委員会・大井第一小学校共催の研究発表会で、多数の他校の先生方や関係者に公表されています。

では具体的にその教育プログラムはどのようなものなのか。代表的な一例として5・6年生を中心に行われている「探究学習」について紹介をします。

「探究学習」とは、一言でいえばゼミ学習、或はグループ研究で、児童

たちがそれぞれの興味や関心に基づいて取り組む課題を選び、各グループごとに研究の方向を決めて調査し、議論し、仮説を立てて検証をし、グループとしての結論を出して発表をするという進め方をする学習の方法です。



CSDayコミュニティ・スクールDAYの様子
探究活動で6年生がたてた仮説について校区教育協働委員に意見を伺いました

作業（学習）はタブレットを駆使して行われるので、タブレットに慣れていない筆者のような者が見学しても各グループの進行状況がよく把握できないことがあります。そこで最後のステップである発表会の様子をルポ風にご紹介します。

・・・体育館に入ると、そこはまるで学会のポスターセッションのような雰囲気である。会場いっぱい多くのグループがポスター（大きな紙に書いたもの、電子掲示板、小道具を並べたものなど、いろいろ工夫が凝らされている）の前で発表をしている。各グループの人数は大きさもバラバラだが、多くても10名程度。テーマは「海洋プラスチックごみ

を減らすための提案」「二酸化炭素排出を減らすための提案」「おこめの消費量を増やすにはどうしたら良いか」「暑さが楽しくなる！植物を育てて楽しむ夏の過ごし方」「節電で地球環境を良くするための提案」等々の地球規模の問題を自分たちなりに探究し話合つてまとめた提案や、「いじめを減らしたい！アニメの活用」「校長先生の話を集中して聴くための座り方の提案」等々の身近な問題への取り組み、また「品川区の伝統文化を守ったり広げたりするための方法」がいくつかのグループから提案されたりと、ユニークな発表が多くあつて聴いていて実に楽しい。児童たちの発想の豊かさに感心し、良くやつたと言いたくなる。



福祉グループの児童が福祉についての体験会を開いた様子

聴衆の最前列には黄色い帽子を被った一年生が行儀よく座って一生懸命聞いている。発表者たちと聴衆とのコミュニケーションも盛んに行われる。聴衆に混じった校長先生も立

ち止まつて時々「何故なの？」と質問されたりする。本校の教育目標の一つ「考える子」を目指して日ごろから鍛えられている発表者たちは待ってましたとばかり喜んで校長先生に応答する。



発表会

筆者の
ような部
外者が時
々質問や
コメント
をしても
発表者は
きちんと
聞き応答
してくれ
たうえ最
後に「あ
りがとう
ございま

した」という。聴衆もうれしい気持ちになる。学会みたいに権威者が滔々と反対見解を述べて発表者を困らせるような場面は何処にもない・・・。
このような児童たちの探究の進め方や発表会の様子を見てみると、彼らが一生懸命調査をし、お互いの意見を尊重しながら議論をし、自分達が行きつける最良の答えを見出していくことに喜びを感じている姿がありありと見えてきます。
それぞれの主義主張に拘つてなかなか一つになれない今の世界のなかで、民主主義社会の理想はきつと本校で学んだ子供たちが実現してくれろという希望がわいてきます。

開校150周年記念特集

懐かしい先生方から

会報部会では、所在が判明している旧教職員の皆様に、大井第一小学校での①在職中の思い出と②近況を伺いました。(五十音順・敬称略)

旧教職員 平成23～31年

(途中育休 安齋 理恵子 旧姓 木戸)

①休み時間に遊んだことや遠足が印象深いです。何にでも一生懸命取り組んでくれた子どもたちに今でも感謝しています。

②練馬区立小学校の特別支援教室で働いています。息子は小4、小2になりました。

旧教職員 平成20～31年

井口 基

①・菊の鉢植え運び・校庭改修工事で人工芝に・140周年・給食のピクルスが不人気・いろんな先生方、子供たちと出会えたこと。

②葛飾区立奥戸小学校で勤務しております。

旧教職員 昭和54～58年

石塚 聖子 (旧姓 山口)

①卒業式の翌々日に結婚式を挙げました。お祝いに駆けつけてくれた6

松の皆さんとの写真はずっと宝物。心の支え。

②平成元年、岐阜県に転居後も教員を続け、現在も非常勤講師として算数少人数指導を継続中。

元副校長 平成15～18年

大上 登志雄

①品川区が教育特別区として区独自の教育課程の編成が始まり、また学校創立130周年としての周年行事があり大変多忙な時期を過ごしました。

②現在はガラス工芸の仕事をし、工房でガラスの彫刻に励んでいます。

旧教職員 平成27～令和4年

木村 ひとみ

①大井第一小学校は私の父の母校でもあるため、かねてから一度は勤務したい職場でした。奉職が決まった時、親戚一同とても喜んでくれたのが印象的です。卒業生である父や伯父・叔母も既に鬼籍に入り最後の孝行ができたことは本当に良かった。

②現在は山中中小学校に勤務しています。

元副校長 平成26～27年

元校長 平成27～31年

木村 巳典

①校長着任1年目が140周年！

才能あふれる子どもたちの頑張る姿

②品川区教育委員会に勤務。種々ボランティア活動に参加し、「自分以外の誰かのためにできることを」と子

供たちに伝えてきたことを実践しなければと思っております。

旧教職員 昭和25～29年

倉本 薫子

①54歳4日に大井第一小学校に着任4年間お世話になりました。教室寄りに大きな桐の木があり花がとでもきれいで落ちた花をよく押し花にしました。今でも大1というところの桐のことですが台風で倒れ今はありません。桐と大1は私の思い出一番です。

②現在は私は97・8歳、娘夫婦と暮らしています。

旧教職員 昭和40～51年

元教頭 昭和61～平成元年

後藤 正典

①校舎の改築が続き子どもを落ちつかせること、担当の図書の移動に苦労した。

②現在は一人暮らしなのでマイペース

旧教職員 昭和44～54年

齊藤 治

①改築工事の時代、100周年行事に当たる、木造校舎から鉄筋校舎に移る時代で、ずっと工事をしていました。100周年行事があり、費用が少なく苦労したことが思い出されます。

②退職して30年になりました。現在東京都退職校長会品川支部の顧問をしています。

医療法人財団 太光会
内科・循環器内科・ペインクリニック
柿島 医院
【診療時間】 月曜日 8:00～14:00
火曜日・木曜日・金曜日 9:00～12:30 15:00～19:00
土曜日 9:00～12:30
【休診日】 水曜日・日曜日・祝日
大井3-21-10 ☎3775-5171

医療法人社団公孫堂
内科・循環器内科・糖尿病内科
安澤 医院
在宅医療・訪問診療
〒140-0014 東京都品川区大井5-14-4
TEL 03-3772-5757 FAX 03-3772-5655

同窓生割引有
73周年記念 最終キャンペーン実施中
73th Anniversary
**大井第一小学校前
小出不動産**
相続問題から土地の有効利用など
不動産の事ならお任せください！
☎0120-513-117
140-0014 東京都品川区大井5-10-9

旧教職員 昭和61～平成6年

佐伯治美

①子ども達がのつくれた図工の授業は楽しかったです。親子さんと作品を間に話ができただのも興味深く、育ててもらいました。

②70歳になった今は、趣味の蘭栽培をして、仲間と楽しんでいます。

旧教職員 平成6～8年

澤留清一郎

①僅か2年間の在職でしたが多くのことを学ばせていただき、教員人生の中の濃い時間を過ごしました。

②現在75歳になりますが、中央区の月島第一小学校で、時間講師として元氣にお手伝いさせていただいています。

旧教職員 昭和44～50年

關恵美子

①担任の6年月組は100周年の卒業生のクラスでした。創立100周年の記念行事のため多忙を極めた1年間でしたが、式典のコーラスは美しいハーモニーでした。カプセルに？（忘却）を書き入れました。

②馬齢89歳ですが、自立して生活して居ります。書道を通して、若い人と接することが、僅かながら活力となっています。

旧教職員 昭和57～61年

高橋康夫

①黒田彦治校長の「理で説き、法で

攻め、情で包み込む」との言葉を学びました。

②現在、裁判所職員として、調停委員（家事・民事）、司法委員、参与員、川越市相談員、総務省行政相談委員として、活動中。

旧教職員 平成元～12年

元副校長 平成20～22年

立石敬三

①120周年行事に携わったことや、大一フアイターズでのことが思い出になっています。

②4年前に校長再任用を終え、今は大田区教育委員会指導課で教員育成の仕事をしています。

旧教職員 平成7～11年

田邊紀子

①120周年の時でした。そのお祝いイベント等を通していかに地域の皆様にあされ、品川区でも屈指の学校であることを感じたことは忘れられません。

②今は中野区の小学校で心の相談員をしております。

旧教職員 昭和54～60年

土田利男

①新卒から6年間で全学年を担当。毎年、作文や日記をまとめて文集を作りました。宝物です。

②定年退職後、農業大学に通い、農業法人で働いたり、ラグビーのコーチ、芝生の管理、お年寄りにスマホを教えたりしてます。

旧教職員 昭和48～52年

土田玲子

①在職中に開校100周年を迎え、児童が作った詞に音楽科の森下先生が作曲された記念歌を校庭で歌ったことや150周年に開封するカプセルを準備した事など。

②現在74歳一人暮らしで、水泳、カードゲーム、ハモニカとのコラボでピアノ伴奏等をして元氣に過ごしています。

旧教職員 平成15～23年

吉沢公子

①思い出は、展覧会や図工の授業時の子ども達の素敵な表現と集中している時のいい顔です。出会った卒業生が、作品を大切にしていると話してくれて、嬉しく思いました。

②現在は、作品制作や、子ども達との作品作りで癒されて過ごしています。

旧教職員 昭和50～60年

和田純子

①卒業式で使用するさくら草を皆で協力して育てたこと。

②娘家族と同居し町会行事のボッチャ、健康麻雀、カラオケ等で1週間を楽しく過ごしています。その他20年程前からカーブスへ通い体力、筋力の衰えを補っています。

先生方、お忙しい中ご回答有難うございました。御礼申し上げます。

地元 に 奉仕 する 店

Acc 21 (有) アクツ電気

本店 品川区大井3-5-7 (三ツ又本通り) ☎3773-1062
リフォーム・各メーカーの修理承ります

割烹 とんかつ

ひろせ

50名様から少人数様まで多様な会合、ご宴会に対応しております。 日曜定休 お弁当、お届けしております

品川区大井4-1-2 TEL 3771-7466 FAX 3778-7693



有名医薬品 保険調剤
杏林堂薬局

薬剤師 山崎俊男
品川区大井4-25-42

☎(3771)4906

品川合同葬祭株式会社

代表取締役 猪飼 英介

霊安室完備
事前相談承ります

☎0120-733-690

東京都品川区西中延1-8-24

24時間 365日対応
お電話ください

開校150周年記念における

同窓会の取り組み

実行委員長 杉本 晴重

記念すべき開校150周年を迎え、同窓会では次の事業を計画し準備中です。

1. 記念同窓会の開催

令和7年11月29日(土) 14時より大井町きゅりあん7階イベントホールにおいて記念同窓会を開催します。卒業生ならびに恩師の方々など300名程度の参加を予定しております。会場は事前にご連絡いただければ、終了予定の16時以降も17時までにはクラス会等でご利用可能です。同じクラスだけでなく同期の皆さんとも会える貴重な機会ですので、誘い合わせて奮ってご参加ください。

2. 学校への記念品贈呈

長く記憶に残る記念品ということで、校歌盤(校歌を大きな盤に刻印したもの)を寄贈することとしました。校歌を合唱する機会の多い体育館にあったら良いとの学校の要望に応えたものです。

3. 「第一小学校思い出アルバム」制作

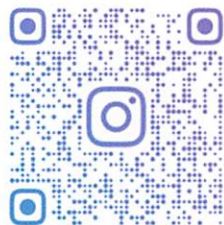
150年と言う長い歴史を振り返るとともに、同窓生の皆さんの思い出に残る先生、友達、学校生活に関係深い給食、休み時間の遊び、通学や学童疎開など記憶に残る出来事を写真と文章に綴りアルバムにする予定です。アルバムは学校と在校生、本年卒業生に寄贈し、記念同窓会の参加者にも贈呈予定です。

4. タイムカプセル開封・返却の協力支援

50年後に開封・返却する計画で、開校100周年の際に保管された7学年分のタイムカプセルがあることが分かりました。同窓会は当該の7学年の皆さんに協力して、本年5月24日に母校体育館で開封と返却を行い、多数の同窓生に参加いただきました。記念同窓会でも返却を行いますので、5月に参加できなかった方は、是非、記念同窓会にご参加ください。

これら記念事業を充実したものとするためにも特別に寄付をお願いしております。同窓会では新たな情報発信として、ホームページに加えてInstagramを始めました。特に若い同窓生の皆さんとの情報共有、情報拡散を期待しております。また学校への協力活動として、在校生・学校に参考になる経験をお持ちの同窓生を紹介する活動も始めました。同窓生の皆様には、今後も同窓会の活動にご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。なお今回の記念事業検討にあたっては、7名の同窓生の方に大変ご協力を頂きました。改めてこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

Instagram
始めました。



開校150周年記念同窓会のご案内

日時：2025年11月29日(土)

14:00~16:00 受付13:30~

会場：「きゅりあん」7階イベントホール(JR 大井町駅中央改札東口)
東京都品川区東大井5-18-1 TEL 03-5479-4100

対象者：卒業生(転校生含む)と先生方

会費：6,000円(記念冊子付) 寄付も受け付けます。

出席を入金にて確認いたしますので、同封の振込取扱票にご記入の上、9月30日までにお振込み願います。

*当日は軽食、飲物(アルコール含む)をご用意します。

会場はエレベーター、多目的トイレがあります。高齢の方、

脚の不自由な方も安心してご参加ください。介護者の方もご入場できます。



●交通のご案内 京浜東北線・東急大井町線・りんかい線・大井町駅 徒歩約1分
※駐車場は商業施設との共用のため、土・日・祝日は特に混雑します。なるべく電車・バスをご利用ください。
※会館周辺道路は狭いため、近隣にご迷惑となりますので駐車率ができません。ご注意ください。
※駐車料金 30分200円(利用時間 8:30~21:30)
※駐車料金は自己負担となります。講習参加による駐車料金優待などありません。

同窓会会員通信欄

昭和15年月組卒 代田 益穂

○電動クルマいすで散歩や買い物をしていきます。世の中の進歩?変化について行くのが大変です。

昭和32年月組卒 新井 清子

○昭和19年生まれの私達は今年80歳になります。来年は創立150周年になり、5年生の時の80周年を思い出しています。

昭和46年雪組卒 石田 祥子

○広島に住んでいると8月は独特の気分になります。戦争がなくなり平和な日などの国にも訪れますように祈る毎日です。

物語者

情報をいただいた方を順次掲載していきます。謹んでお悔やみを申し上げます。

卒業年組 氏名

逝去年月日

S 42	S 42	S 34	S 33	S 32	S 23	S 23	S 21	S 18	S 18	S 16	S 15	S 12	教職員	教職員	教職員	卒業年組	氏名	逝去年月日
月松	雪松	松	松	梅	竹	女	月松	月松	竹	松	松	竹	職員	職員	職員	職員	氏名	逝去年月日
落合保則	小西晴代	城田榮一	相川榮徳	上坂正彦	中嶋京子	宝田哲郎	馬場三枝子	森俊樹	木村雅則	橋本周久	西川大二郎	井東久雄	木村和久	野々山秋子	磯部マツノ	職員	氏名	逝去年月日
R 5	R 6	R 6	R 6	R 6	R 4	R 4	R 4	R 4	R 2	R 6	R 6	R 29	R 5	R 6	R 28	職員	氏名	逝去年月日
12	6	6	9	9	4	8	7	9	6	6	5	11	12			職員	氏名	逝去年月日
10	1	14	17	15	17	4	28	15	26	21	10					職員	氏名	逝去年月日

昭和42年梅組卒 クラス会



金子 圭一

2025年1月19日(日)
大井町「庄や」

昭和38年雪組卒 クラス会



白柳 邦雄 西村 悦二

2024年4月20日(土)
割烹 とんかつ ひろせ

昭和35年竹組卒 (竹の子会)



住友 光男 小黒 美樹子

2024年11月12日(火)
GROVE Cafe&Green 東大井

同期会・クラス会報告

半世紀の時を経て、あの頃の絆が変わらず続いていることを実感し、心温まるひとときとなりました。
このような素晴らしい機会を50年前に企画してくださった小学校には、心から感謝しています。タイムカプセルを通じて、過去と現在をつなぐ貴重な時間を持てたことを、本当に嬉しく思います。



さらに、久しぶりに会った同窓生たちとの再会も大きな喜びでした。開封式の後に懇親会を開催し、それぞれの現在の暮らしや仕事の話に花を咲かせながら昔と変わらない笑顔を交わしました。

50年前、小学4年生の時に企画したタイムカプセルの開封式が5月24日にありました。当時の想い出の品々を目にした瞬間、懐かしさと感動が込み上げ、子ども時代の記憶が鮮やかに蘇りました。作文や学用品などに込めた幼い頃の想いに触れ、あの頃の自分と再び対話しているような気持ちになりました。

タイムカプセル開封式

昭和53年組卒 橋本和之



同窓生が一丸となつて準備・運営をした甲斐があり、約200名の参加者となり大盛況でした。また、当時6年生担任の關恵美子先生もお見えになり、元気なお姿を拝見できました。

付けもしました。

ここには「50年後まで開けないように」と書かれ施錠されていました。中身がわからないまま、聞き込み調査をしている内に、どうも単学年だけではなく7学年に渡つての作品が保管されていることが判明しました。
7学年で大井町に在住している方々に数名集まっていたき会合を2回開きました。その後は、当該の方々と連絡を取り合い、同窓会は後方支援に回りました。学校との連携、ポスター掲示、HPやインスタグラムでの広報活動、ケーブルテレビやFMラジオの取材受け入れ等々・・・勿論、当日も総会前から準備をして総会終了後は会場で立ち合い、後片付けもしました。



数年前のことです。同窓会へ「タイムカプセル」についての問い合わせがありました。探してみると学校の用具室内に大型ロッカーがあり、そ

タイムカプセル開封式に協力

同窓会副会長 井上幸子

クラス会・同期会支援

クラス会・同期会を開催され、左記の事項にご協力をいただいた場合は、同窓会より補助金を差し上げます。

当補助金制度の仕組み

- ①クラス会・同期会報告投稿
- ・開催報告記事(400字以内)
- ・出席者の集合写真(数名以上)
- ・クラス又は同期の最新名簿
- ・幹事の卒業年・氏名・住所
- ②幹事へ補助金5千円送付
- 投稿の到着後現金書留にて送金
- ③回数と期限
- ・1クラス会又は1同期会につき1回/年
- ・2025年4月～2026年3月20日まで投稿受付
- ④送付先 大野正恒宛
- *尚、投稿していただいた記事と写真は同窓会会報又はホーム・ページに掲載いたします事をご了承下さい。

寄稿のお礼と投稿のお願い

皆様のご協力で、会報第27号を発行することができました。寄稿して下さいました皆様、有難うございました。紙面の都合上割愛した箇所がありましたことをご了承願います。思い出等随時投稿をお待ちしています。3月20日までに事務局宛に郵便又はメールでお送りください。

第19回総会報告

日時 2025年5月24日(土) 14時
出席者14名

一、会長挨拶 大野正恒
二、来賓挨拶 吉川信次校長
三、議 事

①事業報告・収支決算報告及び
監査報告の承認

②事業計画及び収支予算の承認

③役員の改選
会長・副会長・監事の6名は全員
継続

以上の議事について承認されました。

2024年度収支決算書 (令和6年4月1日～令和7年3月31日現在 単位:円)			
項 目	金 額	項 目	金 額
(収入の部)		通信運搬費(事)	102,834
会費収入	836,152	クラス会補助金(事)	15,000
入会金収入	37,500	150周年準備費	15,705
寄付金収入	85,880	事業費雑費	0
雑収入	344	事業費計	493,305
①当期収入計	959,876	[管 理 費]	
(A)前期繰越収支額	2,798,611	会議費(管)	0
②収入計	3,758,487	通信運搬費(管)	585
(支出の部)		事務用品代(管)	10,315
[事業費]		管理費雑費	9,307
同窓生の集い費(事)	35,482	管理費計	20,207
会報出版費(事)	312,582	③当期支出計	513,512
広報費(事)	10,882	(B)当期収支額①-③	446,364
名簿管理費(事)	0	次期繰越収支差額	3,244,975
会議費(事)	0	(A)+(B)	
旅費交通費(事)	820		

詳細報告はホームページをご覧ください。

第20回総会のお知らせ

日時 2026年5月23日(土) 14時
場所 大井第一小学校

*通常総会を毎年5月の第4土曜日に開催しております。都合により変更になる可能性もありますので、詳細はホームページにてご確認の上、ご出席願います。

会費納入のお願い

同窓会事業を継続していくには、会報等の印刷代、通信費、事務費、母校に關わる慶弔費等の諸経費がかかります。令和6年度の会費納入者は四一五名で約七、六〇〇名に会報第27号を送ることができました。これから安定した同窓会活動が続いていくために、会費納入に皆様のご理解とご賛同を心よりお願い申し上げます。寄付も承っております。

一口 1,000円

同封の振込用紙をご利用頂き、左の口座に9月末までにお振り込み下さい。今回は、「開校150周年記念同窓会」の参加費も一緒に振り込みできるようにいたしました。

00東京001700012254
大井第一小学校同窓会

ゆうちょ銀行口座からATMでの振込をお奨めします。

名簿の資料提供にご協力を

名簿委員会では、会報をお送りするために、「個人情報保護法」に則り、同窓会員の皆様の自宅住所、電話番号の個人データを厳重に管理し、保持しています。

転勤、転居、結婚等により変更となる場合には、事務局までお知らせ下さい。近年は、物故者の連絡も多くあります。(ホームページからも可)住所不明者の消息につきましては、今後も更なる皆様のご協力をお願いいたします。

連絡先はホームページ内、または、事務局・大野宛お送りください。

同窓会の運営にご協力を!!

運営に参加して頂ける方を随時募集しております。秋には開校150周年記念同窓会を開催いたします。受付等のお手伝いにご協力をお願いいたします。

同窓会事務局

同窓会ホームページをご覧ください。
URL. <http://oi1doso.net>

大野 正恒 (名簿担当)
TEL・FAX 03 - 3772 - 5527
E-mail wpjny726@yahoo.co.jp

住友 光男
TEL 090 - 5750 - 2602
E-mail m.sumitomo@poplar.ocn.ne.jp

杉本 晴重 (開校150周年記念事業担当)
TEL 080 - 8724 - 8300
E-mail gogoharusugi@yahoo.co.jp

井上 幸子 (会報担当)
TEL・FAX 03 - 3775 - 6596
E-mail yama_sachiko_i_0209@festa.ocn.ne.jp

品川区立大井第一小学校
〒140-0014 東京都品川区大井6-1-32
TEL 03 - 3771 - 5240



同窓会HP
QRコード

編集後記

今回は、「開校150周年記念同窓会」開催のため、住所のわかる会員全員に会報を送付いたしました。同窓会としても経費節減に努力しておりますが、郵便料金的大幅値上げもあり、次号からは会員を限定して送付することをご了承願います。

編集委員

昭和30年卒 木村 親光
昭和34年卒 森 秀雄
昭和35年卒 平林 幹夫
昭和35年卒 杉本 晴重
昭和35年卒 住友 光男
昭和39年卒 榎原 幸子
昭和42年卒 井上 幸子

